

かがわ糖質バイオフォーラム第 10 回シンポジウム

当フォーラムでは、産学官の連携と特徴ある糖質の機能性などについて、最新の研究内容を情報提供することを目的にシンポジウムを開催しています。

今回は、臨床生化学の見地から種々の疾患に有効な食品成分の研究をされ、特定保健用食品や機能性表示食品について深い知見を有する鈴鹿医療科学大学副学長 長村 洋一 氏と、

健康科学・素材科学・おいしさの科学の3つの科学のシナジーで、世界でNo.1のおいしさと健康の創造に取り組んでいる江崎グリコ株式会社取締役常務執行役員研究部門統括 兼 健康科学研究所長、グリコ栄養食品株式会社代表取締役社長 栗木 隆 氏をお招きして、ご講演いただきます。

平成 30 年
1 月 24 日(水)
13:30~

【会 場】
かがわ国際会議場
高松シンボルタワー タワー棟 6 階
(高松市サンポート 2 番 1 号)

参 加 無 料

【講師】

鈴鹿医療科学大学副学長 **長村 洋一 氏**

岐阜薬科大学大学院薬学研究科博士課程修了、藤田保健衛生大学教授、デュッセルドルフ大学付属糖尿病研究所研究員、千葉大学危機管理学部教授などを歴任。平成 26 年現職。

食品の有効性、安全性に関する幅広い調査研究活動を実施するとともに、健康食品を含む食に関する正しい情報を発信するため「一般社団法人日本食品安全協会」を設立し、理事長として活躍されている。著書に「おいしい病院食は患者を救う」、「長村教授の正しい添加物講義」(共にウエッジ社)などがある。



長村 洋一 氏

江崎グリコ株式会社取締役常務執行役員

研究部門統括 兼 健康科学研究所長

グリコ栄養食品株式会社代表取締役社長 **栗木 隆 氏**

大阪大学工学部醗酵工学科卒、カナダ・アルバータ研究所、アメリカ・ミシガン州立大学博士研究員、日本応用糖質科学会副会長などを歴任、平成 27 年現職。

世界で初めて量産化に成功した「酵素合成グリコーゲン」の開発や、加水分解反応ではなく糖転移反応によりでん粉を低分子化するという発想で生まれた「クラスター デキストリン®」の工業生産と「スポーツ栄養学」への応用など、酵素反応により生み出された新素材の健康栄養研究のほか、初期う蝕の再石灰化や再結晶化を実現した特定保健用食品「ポスカ®」の開発など、基礎研究から事業化まで「おいしさと健康」の創造にまい進されている。



栗木 隆 氏

主 催/かがわ糖質バイオフォーラム、公益財団法人かがわ産業支援財団

後 援/文部科学省、四国経済産業局、香川県、香川大学、(国研)産業技術総合研究所四国センター、
(独)日本貿易振興機構(ジェトロ)香川貿易情報センター

※ お申し込みは裏面の参加申込書にご記入の上、FAX またはメールでお知らせ下さい。



プログラム

開会挨拶 13:30

(公財) かがわ産業支援財団 理事長 大津 佳裕
 来賓挨拶 香川県 知事 浜田 恵造 氏
 香川大学 学長 寛 善行 氏

講演① 13:50~14:50

「保健機能食品への期待と問題点」

鈴鹿医療科学大学

副学長 長村 洋一 氏

休憩 14:50~15:10

講演② 15:10~16:10

「糖質工学研究から産業を立ち上げる」

江崎グリコ株式会社 取締役 常務執行役員 研究部門統括 兼 健康科学研究所長

グリコ栄養食品株式会社代表取締役社長

栗木 隆 氏

閉会挨拶 16:10

かがわ糖質バイオフォーラム

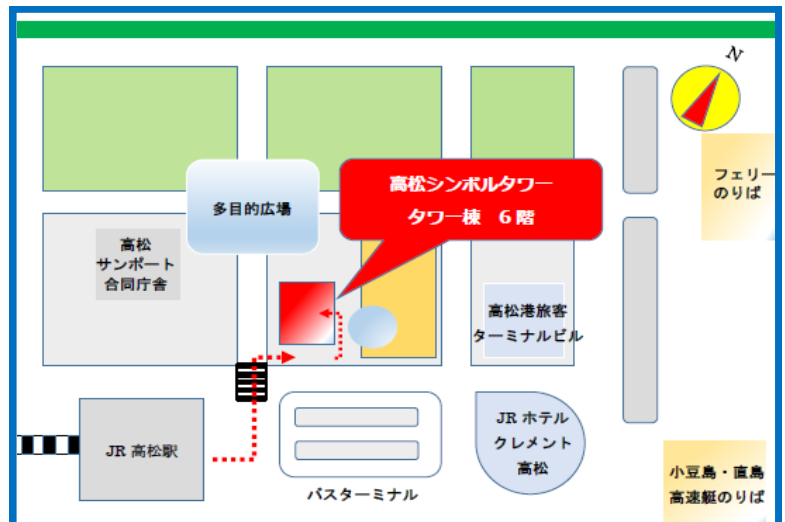
会長 田島 茂行

(香川大学農学部 特命教授)

交通アクセス

ことでん高松築港駅から 徒歩約 5 分
 JR 高松駅から 徒歩約 3 分
 高松港フェリー乗り場から徒歩約 5 分

車でお越しの場合は、
 多目的広場・シンボルタワー・高松駅前
 広場地下駐車場(有料)をご利用ください。



お申し込み方法

お申し込みの際は、下記の参加申込書に必要事項をご記入の上、
1月19日(金)までに申し込み下さい。当日の受付もしております。

参加申込書

会社名 所属機関		連絡先	
		TEL	
住所		FAX	
		E-mail	
役職		氏名	

申込先 かがわ糖質バイオフォーラム事務局

(公益財団法人かがわ産業支援財団 技術振興部 産学官連携推進課 宮本)

〒761-0301 香川県高松市林町 2217-16 FROM 香川 1 階

TEL : 087-840-0338 FAX : 087-864-6303 E-mail : glycobio-pt@kagawa-isf.jp